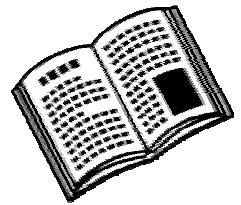


第5学年「国語科」シラバス

5年生ではこんな学習をします



学習の目標

国語に対する関心を持ち、幅広く読書しようとする態度を育てます。
伝えたいことを的確に話すことや相手の意図を考えながら聞く態度を育てます。
筋道を立てて文章を書くことができるようにします。
内容や書かれている事柄の要旨を把握しながら読むことができるようにします。
文字や言葉遣いなどの基本的なことを正確に理解できるようにします。

学習の方法

幅広く読書ができるように、本の紹介をします。
考えたこと等を発表し合ったり、ポスターセッションやディベートをしたりします。
書きたい内容を整理して、意見文や感想文などを書きます。
物語や詩、説明文などの内容を読み取ったり、音読の工夫をしたりします。
ドリルやノートなどで漢字学習を進めます。
総合的な学習と関連を持たせて、発展的な学習を進めます。

学習の評価

国語科では次の観点で評価します。
「国語に関心を持ち幅広く読書する」
授業中の態度や発言・学習用具の準備や提出物・読書の様子等
「伝えたいことを的確に話し、相手の意図を考えながら聞く。」
発表の仕方・発表に対する感想や意見の出し方・テスト等
「わかりやすく工夫して文章を書く。」
作文・感想文・日記・メモ等
「目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む。」
文章の読み取りの発言内容
音読の様子・テスト等
「音声、文字、語句などの基礎を理解する。書写では、文字の大きさや配列などに気をつけて文字を書く。」
ノート・テスト・書写等

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期	1 表現のくふうを考えながら声に出して読もう ・言葉の種類に気をつけよう 2 自分の考えを伝えるスピーチをしよう ・質問の手紙を書こう ・国語辞典を活用しよう 3 文章の仕組みを考えながら読もう ・会話をはずませよう ・漢字の由来に関心を持とう 4 強く心に残ったことを考えながら読もう ・相手や目的を考えて 書写 組み立て方 筆順と字形 筆使い 5 話の組み立てをくふうして ・方言と共通語	物語や詩の情景や人物の心情を想像しながら音読する学習をします。 話の組み立てを工夫しながら自分の考えや意図が聞き手によく伝わるように、スピーチをします。 文章の仕組みをとらえ、書かれていることを的確に読みとりながら要旨をとらえる学習をします。 読書感想文の書き方を学習します。 組み立て方を考え、字形を整えて<笛><馬車>を毛筆で書きます。 身の回りで起きたできごとの中からニュースを選んで伝え合い分かりやすく話す学習をします。
後期	6 人間の生き方をえがいた作品を読もう ・一枚の地図から 7 いろいろな環境問題について調べよう ・敬語を適切に使おう 8 様々な角度から考えて書こう ・動詞にそえて使う言葉に目を向けよう 書写 筆使いと字形 漢字とかなの大きさ 9 身近な生活について討論しよう ・短歌と俳句 10 表現のおもしろさを考えよう ・熟語の意味を考えよう 11 題材や表現に注意して 書写 字配り まとめ	人物の生き方や考え方を読みとり、それに対する自分の考えをまとめて紹介し合う学習をします。 筆者の考えを読み取り、関心のある環境問題について資料を集めまとめる学習をします。 いろいろな通信手段のよさや問題点について自分の考え方を整理し、筋道を立てて効果的に文章を書く学習をします。 筆使いと字配りに気をつけて<進め><花さく町><すばる>を毛筆で書きます。 身近な問題を取り上げてディベートを行い、説得力のある話し方を身につけます。 人物の心情を表現と関係づけて想像しながら読み取る学習をします。 昔話について調べたことを書いたり「語り」を工夫したりして昔話のおもしろさに親しみます。 字配りに気をつけて<心に太陽><森を守る>を毛筆で書きます。

